

電動グライダー用ブレーキ付
ハイパワーFETアンプ

MA-6 取扱説明書

お買いあげいただき、ありがとうございます。
お使いになる前に、必ずこの取扱説明書をお読みください。

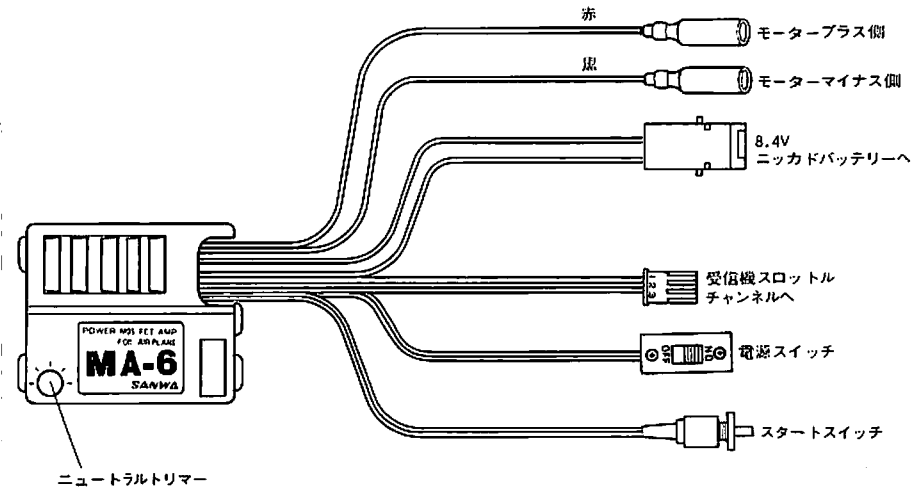
特 長

- 高性能パワーMOS-FETを採用し、高電圧ドライブにより、ロスが少ないハイパワーFETアンプです。
- 内部回路にはDC/DCコンバーター内蔵の高性能専用カスタムICを採用しています。
- 折りたたみ式プロペラが使用できるようにスイッチ動作のブレーキ機能をもっています。
- 万一の誤操作による事故を防ぐために、電源スイッチをいれてもすぐにモーターが作動しないよう、セーフティスタート方式を採用しています。
- モーターの過負荷による異常発熱からアンプを保護するために、ヒート・プロテクターを内蔵しています。
- 飛行中のバッテリー電圧低下によるノーコンを防ぐためにオートカット回路を内蔵しています。
- 定電圧回路には、共通電源用として高い電圧にも耐えられる様十分な容量をもった大型パワートランジスターを採用しています。

テクニカルデータ

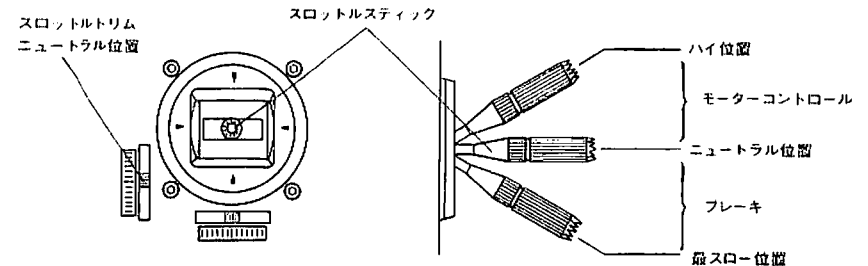
使用電圧：7.2V～12V
 連続電流：40A（8分間連続気温25℃）
 連続最大電流：220A（この値はFET素子の定格です）
 瞬間最大電流：960A（この値はFET素子の定格です）
 ロス抵抗：0.003Ω（この値はFET素子の定格です）
 定電圧出力：5.3V 5A
 寸法：38.7L×33.0W×17.5Hmm
 重量：48g（コネクタ、スイッチを含む）

各部の名称と接続方法



使用方法

- ニュートラルの調整
 - ① アンプの電源スイッチをOFFにし、各コネクタを受信機、バッテリー、モーターに接続します。このとき電動グライダーのプロペラは安全のため取りはずしてください。
 - ② 送信機のスロットルスティック、スロットルトリマーをニュートラルにしてください。(図参照) 送信機のサーボリバーススイッチは、ノーマルにセットしてください。



サンワサービスについて

サンワプロボをご愛用いただきまして、誠に有難うございます。
ご愛用のアンプのオーバーホールをされるときや故障のときは、お近くのサンワサービスステーションへお送りください。
サービスステーションは現在7カ所に設置しておりますのでお近くのサービスステーションをご利用ください。1日でも早くご返送できます。
修理に出される場合は、故障状況を詳しくご記入ください。
なお、受付およびお問い合わせは土・日曜・祭日を除くAM 9:30～PM 5:00の間にお願ひ致します。

[サンワサービスステーション網]

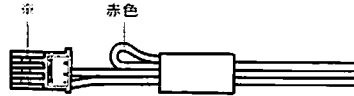
- 北海道サービスステーション
札幌市白石区南郷通3丁目南1-5 〒003 ☎011(863)4564
- 東北サービスステーション
仙台市若林区卸町4丁目8-1(カサマビル2F) 〒983 ☎022(239)1969
- 関東サービスステーション
東京都台東区浅草橋3-18の1(KKKビル) 〒111 ☎03(3862)8858
- 中京サービスステーション
名古屋市西区新道2丁目4の21(西村コーポ301) 〒451 ☎052(562)5018
- 近畿サービスステーション
東大阪市吉田札幌28-1 〒578 ☎0729(62)2180
- 中国サービスステーション
広島市西区東観音町2-15(東観音コーポ201) 〒733 ☎082(292)5731
- 九州サービスステーション
福岡市博多区博多駅前4丁目11-6(第5いそのビル202号) 〒812 ☎092(472)3016

- ③送信機、アンプの順番で電源スイッチをONにします。
- ④アンプのスタートスイッチを押し、モーターコントロールができるようにします。
- ⑤付属のトリマードライバーでニュートラルトリマーを ↻ 方向にゆっくり端まで廻します。つぎに ↻ 方向にゆっくり廻してモーターが回転するポイントを見つけ、そこから約10° ↻ 方向へ戻します。
- ⑥ニュートラルの調整ができましたので、スティックを動かしてモーターのコントロール、ブレーキの動作を確認してください。

●別電源で使用する場合

電動グライダーは上昇気流により長時間飛行することがあります。安全のため別電源で使用するときは次の様に加工してください。

- ①受信機へ接続するアンプのコネクターの3番ピン(赤色)を抜いてください。金具についているストッパー部を押すと抜けます。(図※印部)
- ②抜いたコネクター金具は絶縁テープで巻いて固定してください。



③電源スイッチは送信機、受信機、アンプの順番でご使用ください。

注) 飛行する時には、アンプ側の電源スイッチをONする前に必ずスロットルスティックが最スロー位置になっていることを確認してください。

注) ギヤースイッチなどでコントロールする場合も同様にスティックでニュートラル調整を行ってください。

使用上の注意

- ニッカドバッテリーの+-接続を絶対に間違えないようにしてください。接続を間違えると瞬時にアンプの内部回路が破壊されます。
- モーターが逆転した場合は、モーターコネクターの接続を逆にしてください。送信機のサーボリバーススイッチでは回転方向を変更できません。
- セーフティ・スタート方式は、電源スイッチをOFFにするとモーターが作動しないようにロックされます。スタートするときは再度、スタートスイッチを押してください。
- ヒートプロテクターが作動した場合は、FETの温度が下がらないと解除しません。フライト間のインターバルを取らない連続フライトや、コンディションの悪い状態のモーターを使用した場合に作動します。
※ヒートプロテクターは、墜落やショートなどの過大電流にたいする保護にはなりません。墜落時にはすみやかにスロットルスティックを最スロー位置にしてから回収してください。



三和電子機器株式会社

〈ラジコン事業部〉東大阪市吉田札幌28-1 〒578 ☎0729(64)2531

〈東京営業所〉東京都台東区浅草橋3-18-1(KKKビル) 〒111 ☎03(3862)8857